

おまえざき 市議会だより

69号

2022年
4.5.6月

令和4年8月発行

6月議会定例会…2
委員会質疑…3
一般質問…4
委員会報告…9

OMAEZAKI
BRAND



静岡県御前崎市認定

御前崎ブランド認定品

御前崎ブランドとは

御前崎市の豊かな自然、独自の資源および伝統的な加工技術などを活かして魅力ある製品などを認定し、「御前崎ブランド」として発信していきます。御前崎市全体のイメージを高めるとともに製品の普及向上を図り、地域経済の活性化と、御前崎市のさらなる発展を目的としています。



しらす・煎茶：通年
つゆひかり新茶：4月

期間
限定

しらすジェラート・煎茶ジェラート 期間限定 つゆひかり新茶ジェラート (令和3年度認定)

しらすジェラートは2種類のしらすを使い、つぶつぶした食感で、甘いミルク味とほんのり塩味が絶妙にマッチします。煎茶ジェラートは御前崎つゆひかりのパウダーを使用し、本格的なお茶の香りと味が楽しめます。



通年

しらすチップス (令和2年度認定)

御前崎港で水揚げされた新鮮な生しらすを、平らに乾燥させた「たたみわし」にして炙り、手軽に食べられるように一口サイズに加工したのが「しらすチップス」です。鮮度や風味を活かした上品な味わいで、カルシウムも豊富です。

※本号より表紙は「御前崎ブランド認定品」を紹介していきます。

御前崎の美味しい食材ホームページ

うまいみさき御前崎

詳しくはHPをご覧ください

うまいみさき



6月議会定例会

6月議会定例会を6月2日から6月29日までの28日間の会期で開会しました。

■ 6月議会定例会で審議した議案等

議案番号	件名	概要	審議結果
議案第36号	御前崎市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少したことなどによる介護保険の第1号被保険者保険料の減免措置について、期間を1年延長して財政支援を実施できるよう、条例の一部を改正するもの	全員一致で可決
議案第37号	御前崎市マリパーク御前崎オートキャンプ場条例の制定について	御前崎市が管理しているマリパーク御前崎オートキャンプ場の適正管理のため、利用規定などを定めた条例を新規制定するもの	全員一致で可決
議案第38号	財産の取得について (第1分団消防ポンプ自動車購入)	購入から18年経過し老朽化している消防団第1分団消防ポンプ自動車1台を更新(契約金額2,013万円)	全員一致で可決
議案第39号	財産の取得について (支援1号車購入)	購入から23年経過し老朽化している消防本部支援1号車1台を更新(契約金額2,145万円)	全員一致で可決
議案第40号	令和4年度御前崎市一般会計予算の補正(第3号)について	子育て世帯生活支援特別給付金の必要経費増額などにより、歳入歳出それぞれを2,770万円増額し、それぞれ総額を159億4,770万円とするもの	全員一致で可決
議案第41号	令和4年度御前崎市一般会計予算の補正(第4号)について	新型コロナウイルス感染症の影響を受け低迷した市内経済の活性化と原油や物価の高騰などによる生活者への支援に直結するプレミアム商品券事業を実施するため、歳入歳出それぞれを8,500万円増額し、それぞれ総額を160億3,270万円とするもの	全員一致で可決
議案第42号	財産の取得について (学習者用端末等更新購入)	現在使用しているGIGAスクール用端末290台の更新及び端末充電保管庫の購入(契約金額2,013万円)	全員一致で可決

■ 6月議会定例会で審議した議案等

議案番号	件名	概要	審議結果
同意 第3号	御前崎市固定資産評価審査委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについて	固定資産評価審査委員会委員に、 ^{あつみ しゅういつ} 渥美 周逸 氏、 ^{まつい たかゆき} 松井 孝行 氏、 ^{やまざき なおき} 山崎 直紀 氏を選任	全員一致で 同意
同意 第4号	御前崎市教育委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	教育委員会委員に ^{のぐち ともみ} 野口 智美 氏を任命	全員一致で 同意
同意 第5号	御前崎市池新田財産区管理委員の選任につき議会の同意を求めることについて	財産区管理委員に、 ^{はやま あきお} 早馬 彰夫 氏、 ^{かわらざき あきら} 川原崎 昭 氏、 ^{まつした せいぞう} 松下 清三 氏、 ^{すずき きよし} 鈴木 清司 氏、 ^{かみや まさお} 神谷 真雄 氏、 ^{ながお ゆたか} 長尾 豊 氏、 ^{すずき すみひこ} 鈴木 澄彦 氏を選任	賛成多数で 同意
同意 第6号	御前崎市池新田西財産区管理委員の選任につき議会の同意を求めることについて	財産区管理委員に、 ^{なかやま よしゆき} 中山 義之 氏、 ^{おおいし たかお} 大石 隆夫 氏、 ^{あげはり よしびこ} 揚張 旨彦 氏、 ^{すぎもと せいさく} 杉本 精作 氏、 ^{さかい よしのり} 酒井 好徳 氏、 ^{まつした よしあき} 松下 芳昭 氏、 ^{いしかわ よしひこ} 石川 芳彦 氏を選任	賛成多数で 同意

◆ 賛否が分かれた議案

議案番号	案件・結果 (賛成=○ 反対=×)	議員名(議席順)																
		川口純男	二俣秀明	鈴木克己	丸尾忠	齋藤佳子	名波和寛	櫻井勝	渥美昌裕	河原崎恵士	植田浩之	阿形昭	齋藤洋	大澤博克	増田雅伸	阿南澄男		
同意 第5号	御前崎市池新田財産区管理委員の選任につき議会の同意を求めることについて	可決	欠席	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	※	○
同意 第6号	御前崎市池新田西財産区管理委員の選任につき議会の同意を求めることについて	可決	欠席	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○

※議長は採決には加われません。

せん。
ます。中の機材は含まれており
に積載するような形になっており
プの9名乗りで、荷物が後ろ半分

問 金額が約2千万円ですが、
支援機材も含めた金額が
基本的なベース車両はマイ
クロバスと同じようなタイ

【議案第39号について】

答 6社の中から最低価格の者
と今回契約をお願いするも
のです。

問 何社から見積もりを取り、
一番安かったから決めたの
か

【議案第38号について】

催しました。委員会での質疑は次
のとおりです。

委
質
疑
会

総務経済委員会

一般質問

9名が登壇 市政を問う

*この一般質問は6月14日と15日に行われたものです。

一般質問

・高齢者福祉の充実について



阿南澄男

問

高齢者の増加に伴い、高齢者の独居世帯も増加しています。日常的にコミュニケーションを図る相手がいないため、孤独感や生きがいを持っていないなど、うつ病や認知症のリスクが高まります。増加する独居高齢者対策について伺います

答

市では2か所に増設した地域包括支援センターで様々な相談に応じ適切なサービスに繋がっております。今後も、高齢者が生き甲斐を持ち、できる限り住み慣れた地域で自立した日常生活を送れるようサービスの充実に取り組んでいきたいと思えます。

問

各種の調査等によれば、高齢者が子ども達とふれあうことにより、情動的に効果があることと報じられています。幼保こども園の園児と独居高齢者がふれあう機会を設けていくことが効果的ではないかと考えますがいかがでしょうか

答

高齢者が子ども達とふれあうことは双方にとってメリットがありますので、今後、高齢者支援課とこども未来課が協力して、独居高齢者が子ども達とのふれあいの場を提供できるような取り組みを組んでいきたいと思えます。



問

介護人材の不足により十分な介護サービス等の提供が可能となるよう、新たな奨学金制度を設け、人材の確保・育成を図る必要があると思えますがいかがでしょうか

答

介護人材の確保については、市内事業所の皆さんの声を聞きながら、奨学金制度についても調査研究していきたいと思えます。

一般質問

・浜岡原発の再稼働について



阿形 昭

問 近隣市の掛川市、菊川市、牧之原市は、市民意識調査やアンケートで「原発再稼働」について賛成か反対か調べています。御前崎市も「原発再稼働」の賛否についてを市民意識調査の項目に追加すべきではありませんか

答 浜岡原子力発電所につきましては、そもそも意識調査にそぐわないものと認識しています。現在新規基準の適合性確認審査中であり、再稼働を議論する段階ではないため、調査項目に入れておりません。

問 市民の声を聴き、民意を把握することは、とても大事なことです。原発の再稼働について調査すると、都合の悪いことがあるのですか

答 都合が悪いことは、一切ございません。

問 再稼働について調査すると「寝た子を起こす」ことになる、心配しているのではありませんか

答 そのようなことは、決して思っておりません。

問 5月7日から放送された、まおまおチャンネルニュースの市長ホットラインで、4月20日の中部電力(株)への申し入れについては語っていますが、4月14日の国への要請については語っていません。国への要請について語らなかった理由は何ですか

答 ケーブルテレビから4月20日の申し入れについて質問されたため、それに対して答えただけです。

問 最近の厳しい国際テロ情勢等を踏まえ、警備を強化する必要を感じます。ロシア軍のウクライナ侵攻では原発が攻撃、占領され、軍事力に脅かされる事態が現実となりました。自衛隊や福井県のような専従警備隊の配備を要請すべきではありませんか

答 本年度、全国原子力発電所所長会において、武力攻撃やテロに対する防護対策の強化を要請する計画となっています。

一般質問

・子どもの移動経路に関する交通安全プログラムについて



櫻井 勝

問 未就学児・児童らが集団で移動する経路などの道路交通安全環境の整備、また、地域ぐるみで子どもを見守るための対策について伺います

答 令和3年9月、11月に実施しました合同点検により対策が必要となった箇所につきましては、それぞれの箇所に応じた総合的なハード・ソフト対策を関係課が連携しつつ、計画的に実施してまいります。また、交通安全施設などの取り組みにつきましては、議員ご発言のとおり、ゾーン30の整備などの対策も視野に、それぞれ箇所に適切な対策を推進するとともに、社会資本整備総合交付金やインフラメンテナンス事業など、国の交付金事業を最大限活用しながら、地域の子どもが安全に移動できるよう、交通事故のない地域づくりを目指してまいります。

問 ポート隊の登録者数や新規事業について伺います

答 登録者数は、令和4年度966人です。地域の大人、保護者、PTAなど例年1千人弱が地区センター、学校を通じて登録いただいております。地域の大人が通学路などで見守りやあいさつ活動を行い、地域と子どもたちとの関わりを深め、地域全体で見守り育てる取り組みを推進してまいります。新規事業として、永年継続者の表彰。また、小中学校へ訪問しサポート隊の活動紹介など学校地域との連携強化を図ります。

問 教育委員会発行「令和4年度スクラム御前崎」のサ



一般質問

・各地区に割り当てられている
町内会長、民生児童委員、
交通指導員の構成について



植田浩之

問

今までは人口の多い団塊世代以前の皆さんを中心に、様々な市内の活動を担ってきていただけでしたが、時代の経過により世代交代が進んでいます。しかし、少子高齢化により担い手となる人が減少し、年々地域における役員の選任が厳しくなっています。人口増加が見込めない今後は、ますます深刻になってくるの目に見えています。

特に人口の少ない地区においては、早急な役員の人員割り当ての改正が必要だと思えます。町内会の人口の格差も大きく、新野・比木地区においては池新田地区の大山町内会・中町町内会・東町町内会各町内会の人口より地区の人口が少ない状況です。その中で町内会が3町内会ありますので正・副町内会長、建設委員を選任している状況です。また新野地区においては、民生児童委員4名、比木地区は3名と交通指導員4名ずつと区に割り当てられている人員の見

答

直しが必要だと思えますが市長の考えを伺います

答

町内会の人口にも格差が生じており、人口の少ない町内会では、町内会長をはじめ様々な役員の選出に大変苦労されていることは承知しております。本市では町内会長を行政協力委員として委嘱していますが、他市では町内会長とは別に行政協力委員を選任している事例がありますので、調査・研究が必要です。

民生・児童委員につきましては、地域福祉を推進するうえで、欠かすことのできない存在ですので、担い手確保は極めて重要です。また、交通指導員は交通事故防止を目標に、交通安全思想の普及や啓発活動など日々ご尽力を頂いています。いずれにしましても、人口減少や地域格差の問題もありますので、関係する皆様と協議し、それぞれの活動に支障をきたさないよう、役員構成を検討してまいりたいと考えています。

一般質問

・浜岡原発再稼働に向けた
関連省庁への要請書について



鈴木克己

問

原子力規制庁長官への要請書において、運転から35年経過し老朽化した浜岡3号機の審査の迅速化を求めた理由を伺う

答

原子力規制委員会では、浜岡4号機を優先して適合性審査が行われており、このままでは3号機は安全性も確認されないまま廃炉になる可能性がございます。したがって、基準地震動や津波高の審査が完了した際には4号機とともに、3号機も並行して進めるなど審査の迅速化を要請したものです。

問

内閣府政策統括官への要請書において、ロシアのウクライナ侵攻により、原発施設への軍事攻撃の可能性もあります。「原発防衛」に対する立地市民の懸念を伝えるべきだったと思えますが、市長の見解を伺う

答

「御前崎市原子力災害広域避難計画」について、特に避難受入先自治体との協議や国の実働組織の支援など具体策を進め

ていただくことを主目的として要請しました。

問

市内経済が原発に依存していることは多くの市民が承知しています。しかし、福島第一原発事故により立地地区住民が故郷を失った姿を目の当たりにして、断腸の思いで脱原発にかじを切った市民もいます。原発再稼働に関しては広く市民の意見を聞くことが大事だと思えますが、公正中立な独立行政機関である原子力規制庁に対して敢えて要請書を提出した市長の裁量について伺う

答

浜岡4号機の安全性を早く確認していただくとともに、長引く審査に対する市民の不安を解消したいという思いから要請しました。

基準地震動とは：

原子力発電所の耐震設計の際に想定する最大の揺れ地震動をいいます。

一般質問

・コミュニティ活動について



名波和寛

問

町内会の未加入世帯が多いのは、御前崎市にとって深刻な問題です。日頃のつながりがないために、緊急避難時に統率のとれた行動が出来ないばかりか、助け合うことも困難になります。昨今は、連絡網も途絶えているため、重要な行事さえも見逃してしまいます。町内会活動にも混乱をきたすこととなります。さらに、コロナ禍で町内会行事、コミュニティ活動もことごとく中止になり、人間関係は以前より希薄になっていきます。これらの現状を踏まえ、市長の考えを伺います

答

地域の皆さんにとって身近なコミュニティ活動は、町内会活動への参加であると思えます。町内会では、環境美化活動、防災訓練、さらには、夏まつりや運動会など、地域の皆さんの交流や親睦を深めるコミュニティ活動を行っています。

しかしながら、ライフスタイルや価値観の多様化、また単身世帯の増加などを要因に、地域住民が

触れ合う機会は減少をしています。さらに、新型コロナウイルスの感染拡大は、人と人との接触を制限し、町内会のさまざまな活動が自粛や中止となり、地域のコミュニティ活動は停滞してしまいました。

反面、このような活動が制限されていた期間は、地域のコミュニティ活動のあり方や必要性を検討する機会にもなったのではないかと思います。

新型コロナウイルスの感染拡大から3年目になりましたが、感染対策を講じたうえで、各地でさまざまなイベントが開催されています。

誰もが気軽に参加できる居場所づくり、また人と人がつながり、安心して暮らせる環境づくりのためにもコミュニティ活動は大変大切であると考えます。

一般質問

・レベル2津波の避難対策について



二俣秀明

問

掛川市では海岸の保安林が低い所に防潮堤を造成しました。御前崎市の対応を伺う

答

令和2年12月議会での答弁の通り、津波の想定が高く防潮堤が大きくなり、保安林の幅も狭く整備費も莫大となるなど課題も多いため、検討は継続していきますが、引き続きソフト対策の充実に努めます。本年度は、池新田、高松地区を対象に南海トラフ地震への防災対応について、住民参加型のワークショップやアンケート調査を予定しています。

問

津波の減災のために国道150号以南の保安林の保全管理も重要です。また保安林を避難山のように山道が設置できるか

答

2年ほど前から急激に松くい虫被害が多くなり、昨年度は4,322本を伐倒駆除しましたが、まだすべて処理できていません。10年以上前からボランティア植樹を新神子区・合戸町内会で行っていただいています。これまでに約1万本の植樹をし、本

問

年度は塩原町内会や中町保全林管理組合で植樹を計画中です。山道については、保安林は森林法で「形質変更許可」の要件を満たせば山道の許可はできると考えますが、許認可は県になります。

問

国道150号の4車線化に伴い、高松地区は南北に限られた道路に避難が集中されると思われますが、その対策について伺う

答

国道150号の4車線化に伴い信号機が新たに設置または移設される交差点に接続する市道について、避難車両が円滑に北上できるよう2車線化拡幅工事を行っており、本年度は市道101号線を予定しています。また、現在信号機のない御手洗川交差点の信号機の設置について、地元役員の方と菊川警察署へ要望書を提出させて頂きました。今後も国道150号から北上する通行の分散化や南北への通行の利便性の向上に向け、最大限努力してまいります。

一般質問

・今後の下水道(浜岡地区)・
合併処理浄化槽(御前崎地区)の
維持管理費について



丸尾 忠

問

川をきれいにしよう、美しい海を守ってという下水道事業が始まり、浜岡地区では平成18年にすべての地区の排水事業が完了しました。

老朽化に伴う更新事業が増大するなど経営環境は厳しさを増してまいります。

また、御前崎地区では現在、合併処理浄化槽への転換を進めても

本市では、令和元年度から地方公営企業法を適用し、経営の健全化に向けて取り組んでおります。

毎年市では下水道事業だけでも6億円を繰入れています。下水の使用料、御前崎地区の合併処理浄化槽の補助金、またこれにかかる毎年の経費など、今後両地区内で納得のできるような料金、そして下水道事業が市の財政を圧迫しないように改善していくには何から進めるのがよいか伺う

今後もしきれいな水を守る生活環境の整備を持続していくためには、事業の効率化、経営基盤の強化を図らなければなりません。

現在では、処理区域内の整備は概ね完了し、市民生活にとって欠かせないライフラインとなっております。しかしながら人口減少による料金収入の減少、施設などの

引き続き、地震対策事業や長寿命化を進め、将来にわたり、安定した継続的な事業経営を図り、快適な生活環境の整備に努めてまいりますと考えております。

一般質問

・第3次御前崎市男女共同参画行動計画
後期実施計画について
・浜岡原発と御前崎市の未来を、次世代が
のびのびと学び語り合える環境整備について



齋藤佳子

問

第3次御前崎市男女共同参画行動計画 後期実施計画の主な変更点は

問

浜岡原子力発電所と御前崎市の歴史については

答

LGBTQに対する理解やパートナーシップ制度の環境整備といった、性の多様性への理解に対する項目を新たに追加しました。

答

昭和42年に当時の浜岡町が原子力発電所を受け入れ、54年余の歳月が流れました。以来、東海地域に必要な電力を供給してきたことで、中京圏の「ものづくり産業」に大きく貢献してきました。

問

パブリックコメントが多く寄せられた理由は

問

浜岡原発と御前崎市の未来を次世代がのびのびと語り合える環境整備については

答

26件のご意見をいただきました。市民の皆様への関心が高いことの表れであろうと考えています。

答

私たちの暮らしとエネルギーについて、まさに次世代を担う若い方々には自分事として考えていただくことは非常に重要なことです。「学び、考え、意見交換する機会」をもつことは非常に有意義であると考えています。

問

今後の計画の実施については

問

私たちが暮らしたとエネルギーについては、まさに次世代を担う若い方々には自分事として考えていただくことは非常に重要なことです。「学び、考え、意見交換する機会」をもつことは非常に有意義であると考えています。

答

市民、地域、学校、企業など、さまざまな主体と連携・協力して取り組んでいく必要があります。そのためには、市が率先して積極的な取り組みを進めるとともに、市民への啓発を行い行動計画の着実な推進に取り組んでいきます。

非常に有意義であると考えています。

委 員 会 報 告

予算決算審査 特別委員会

令和4年6月17日に委員会を開催し、令和7年3月完成予定の「御前崎配水池耐震化事業」について、詳細な説明を受けました。内容は次のとおりです。

御前崎配水場の現状

御前崎配水場は昭和44年に給水が開始され、築52年が経過し老朽化が進んでいます。主要構造物の配水池は、平成24年度に実施した耐震診断の結果、耐震性が低く地震を主とした災害時には断水する恐れがあります。令和元年度には計装機器等の故障により、約3、000世帯が6時間近くにわたり断水した事故が発生しました。

今後の計画

令和4年度には、配水池詳細設計、場内配管・場内整備詳細設計、既存施設解体詳細設計などの

実施設計業務や、土質ボーリング調査を行う地質調査業務委託を発注し、令和5年度からの工事に備えます。工事期間は、令和5年8月から令和7年3月を見込んでいます。



御前崎配水場

赤枠内が配水池埋設箇所

《御前崎地区の配水池》

令和4年6月現在

配水池名	構造	配水池容量	築造	耐震性
御前崎東部配水池No.1	R C	1,200m ³	昭和44年度	無
御前崎東部配水池No.2	R C	1,800m ³	昭和48年度	無
御前崎港配水池	P C	1,500m ³	平成7年度	有

※耐震診断は平成24年度に実施

原子力対策 特別委員会

令和4年6月21日に委員会を開催し、原子力規制庁浜岡原子力規制事務所および中部電力(株)より報告を受けました。

〔浜岡原子力発電所に係る規制検査の概要および実施結果について〕

◎規制検査の概要

これまでの検査制度の課題は「限定された検査期間」、「検査内容の硬直化・重複」、「施設の安全を守る責任が曖昧」となっていました。

新検査制度では「年間を通していつでも検査を実施」、「規制機関は事業者の安全活動全般の監視・評価」、「規制機関の検査は原子力規制検査に一本化」、規制要求への適合維持は事業者の安全に対する一義的責任を明確化し、安全活動を常に監視・評価することで、事業者の改善を促す仕組みにしました。

◎令和3年度規制検査の結果

第1四半期日常検査での指摘事項は1件で、内容は「立入制限区

域出入口において、破壊の用に供され得る物品の持ち込み点検が未実施」とのことでした。既には正措置済みであり、他の四半期に指摘事項は無く、令和3年度の総合的評価は第一区分（事業者が行う安全活動は、自立的な改善が見込まれる。）となりました。

〔浜岡原子力発電所の状況について〕

現在、浜岡原子力発電所3・4号機の適合性確認審査において「地質・地震関連」及び「津波」に関する審査が行われております。地質・地震関連においては、地震のうち「プレート間地震」、「海洋プレート内地震」、「内陸地殻内地震」等に関し、概ね了承されております。

6月10日には「歴史記録及び津波堆積物」、「敷地内断層」の審査が行われ、資料構成などについて説明を求められ、現在対応中です。

前期基本計画の施策評価（主管課総合評価）

基本目標	評価別施策数（※）					
	評価5	評価4	評価3	評価2	評価1	計
①美しい自然を次世代へ引き継ぐ安全・安心なまち	2	10	1	0	0	13
②市民協働による居ごちのよいまち	1	3	1	0	2	7
③すべての人が健康で安心して暮らせる支え合うまち	1	4	2	4	0	11
④働く場所とにぎわいがたくさんあるまち	0	3	3	2	0	8
⑤郷土を愛し未来を創る人づくり	3	4	0	1	0	8
⑥市民とともに経営する自律したまち	0	5	3	1	0	9
施策合計	7	29	10	8	2	56

※：総合評価は5段階評価としており、評価の概要は下記のとおり
 評価5：施策目標を十分達成している 評価4：概ね施策目標を達成している 評価3：どちらともいえない
 評価2：やや施策目標に達していない 評価1：施策目標の達成には遠く、早急な見直しが必要である

前期基本計画で評価の低かった10施策

- ・2-2-2 安全・安心な道水路網の整備 評価：1（建設課）
- ・2-2-3 道路施設の耐震化の推進 評価：1（建設課）
- ・3-2-1 自ら健康管理ができる環境づくり 評価：2（市民課）
- ・3-2-1 自ら健康管理ができる環境づくり 評価：2（健康づくり課）
- ・3-3-1 住み慣れた地域で自立した生活ができる環境づくり 評価：2（高齢者支援課）
- ・3-4-1 だれでも安心して過ごすことのできる生活環境整備 評価：2（福祉課）
- ・4-3-2 既存産業の成長支援と地域特性を生かした産業の創出 評価：2（商工観光課）
- ・4-4-1 人が集まるにぎわい空間の創出 評価：2（商工観光課）
- ・5-2-4 安全で魅力ある学校給食の提供と食育・地産地消の推進 評価：2（給食セ）
- ・6-5-1 広域的な課題解決への対応 評価：2（企画政策課）

総合開発計画策定
特別委員会

令和4年6月21日に委員会を開催し、第2次御前崎市総合計画（計画期間：平成28年度～令和7年度）の進捗状況について、説明を受けました。

前期基本計画の施策評価
総合計画の着実な推進と計画に基づく市政運営の実現に向けて、進捗状況の把握と主管課における施策評価を実施しています。前期5年（計画期間：平成28年度～令和2年度）の評価は、次のとおりです。

後期基本計画の策定とスケジュール
後期基本計画（計画期間：令和3年度～令和7年度）は、令和2年度において、人口減少やデジタル化の進展、新型コロナウイルスの感染拡大など、近年の社会情勢を考慮し、分野別の施策や指標、目標値の見直しを行いました。

直しを行いました。後期基本計画の2年目となる今年度は、各部署において、事業の推進を図るとともに、前年度の評価検証を行っています。令和3年度の施策評価は、8月に市のホームページで公表する予定です。

当委員会としても、今後、各部署と施策の評価検証をしていきたいと考えています。





齋藤 洋議員

増田雅伸議長

阿南澄男議員



東海市議会議長会表彰 全国市議会議長会表彰

4月27日に東海市議会議長会定期総会が書面会議で開催され、5月25日に全国市議会議長会定期総会が東京都で開催されました。増田雅伸議長が市議会議長4年以上、阿南澄男議員が市議会議員20年以上、齋藤洋議員が市議会議員10年以上の表彰を受賞しました。

御前崎市立第一小学校6年生が議場を見学

令和4年6月7日に6年1組、6月8日に6年2組、6月9日に6年3組が議場の見学をしました。

「住民の願いはどのように実現されているのだろう」をテーマに、社会科の学習内容である「地方公共団体の政治」について理解を深めること、社会を支える仕事についての知識を深めることを目的に見学が行われました。



9月議会定例会の予定

9月議会定例会は、8月29日(月)から9月30日(金)までの33日間の会期で開催される予定です。

日程は、変更になる場合がありますので、事前に議会事務局(電話 85-1115)までお問い合わせください。

- 8月 29日(月) 本会議(議案説明)
- 9月 8日(木) 本会議(質疑・一般質問)
- 9日(金) 本会議(一般質問)
- 12日(月) 総務経済委員会
文教厚生委員会
- 14日(水) 予算決算審査特別委員会
- 15日(木) 予算決算審査特別委員会
- 16日(金) 予算決算審査特別委員会
- 20日(火) 特別委員会
- 30日(金) 本会議(質疑・討論・採決)

議会を傍聴しませんか？

- 新型コロナウイルス感染症予防対策として、マスクの着用をお願いします。せきや37.5℃以上の発熱など体調のすぐれない場合は、傍聴をお控えください。
- 市議会はどこからでも傍聴することができます。傍聴席には限りがありますので、超過した場合は別室でのテレビ傍聴となります。
- 耳の聞こえにくい方のためにイヤホン型の補聴支援用機器があります。(3名分)
- 事前予約は必要ありません。当日、市役所4階議会事務局へお越しください。

◎傍聴に来られない方も市議会の様子をご覧いただけます!!

本会議・予算決算審査特別委員会の内容は、おまえざきケーブルテレビの市民チャンネルのデジタル122チャンネルで放映されます。放送日については、その都度、音声告知放送にてお知らせします。

市民の皆様の声をお寄せください

議会だより作成や編集に役立てるため、議会だよりの感想をお聞かせください。電話・FAX・郵送・Eメールで受付します。

- ◇住所・氏名・電話番号を明記してください。
- ◇お便りの返却はいたしません。



御前崎市マスコットキャラクター
ふうちゃん

問い合わせ先

御前崎市議会 議会広報特別委員会(議会事務局)

〒437-1692 静岡県御前崎市池新田 5585
TEL (NTT・CATV) : 0537-85-1115 / FAX : 0537-85-1139
 E-mail : gikai@city.omaezaki.shizuoka.jp



御前崎市マスコットキャラクター
なみまる

6月

- 29日 議会全員協議会
- 27日 議会運営委員会
- 21日 原子力対策特別委員会
- 17日 総合開発計画策定特別委員会
- 16日 予算決算審査特別委員会
- 15日 総務経済委員会
- 14日 文教厚生委員会
- 14日 6月議会定例会本会議(一般質問)
- 2日 6月議会定例会本会議(初日)

5月

- 31日 県地方議会議長連絡協議会定期総会・政策研修会
- 25日 全国市議会議長会定期総会
- 24日 議会運営委員会
- 23日 浜岡原子力発電所安全等対策協議会理事会・総会
- 20日 予算決算審査特別委員会
- 18日 議会全員協議会
- 17日 牧之原市御前崎市広域施設組合議会臨時会
- 11日 全国原子力発電所所在地議会サミット実行委員会
- 10日 議会広報特別委員会

4月

- 25日 議会第1回臨時会
- 19日 議会運営委員会
- 15日 議会広報特別委員会
- 11日 議会全員協議会

議会のいきり

編集 議会広報特別委員会

委員長 渥美昌裕 委員 名波和寛 丸尾 忠 鈴木克己
 副委員長 齋藤佳子 二俣秀明 川口純男